四國劍山及び石鎚山の鳥類

Birds of Tsurugi and Ishizuchi Mts. in Shikoku

清 棲 幸 保

Yukiyasu Kiyosu

緒 言

本邦各地中鳥類の棲息状況の調査が比較的不完全なのは四國であらう。四國産鳥類の目録を初めて発表したのは内田清之助氏で、動物學雜誌(1912, 第24卷, 14—19頁)に高知縣よりナミエオホアカゲラをを新に報告すると共に松平頼孝氏の四國産鳥類目録を参考とし、田子勝彌氏採集の同地方産鳥類を調査して四國産鳥類目録を製作し、98種を報告した。次いで黒田長禮氏は動物學雜誌(1913, 第25卷, 329—330頁)に高松市附近の鳥類17種を發表して、内田氏の目録に新に8種を追加報告した。榎本佳樹氏は動物學雜誌(1913, 第25卷, 566—570頁)に四國徳島縣産鳥類として42種を追加す可きであると報告した。同氏は更に動物學雜誌(1915, 第27卷, 30—33頁)に四國産の新報告の鳥類として16種を追加報告した。藤田昌世氏は日本鳥學會の雜誌“鳥”(1921, 第12—13號, 77—97頁)に四國高知縣産の鳥類として152種を報告したが、その中には幾多の新報告の鳥類を含んでゐた。日本鳥類目録(1942)では四國産鳥類として222種を發表した。

以上が四國産鳥類に關する主要文獻であるが、何れも目録で、その生態に關しては全く報告を缺いてゐた。

四國には石鎚山(標高1981m)や劍山(標高1955m)等の幾多の山岳があるが、山地の鳥類に就ては特に未調査であつた。筆者は之等の點を明らかにする爲め昭和18年(1943)の初夏2週日の短期間ではあつたが同地方に旅し、主として石鎚山及び劍山産の鳥類に就て調査を爲したがその結果次の様な諸點を確證した。四國産鳥類目録に新追加す可きものとして、ホンガラス、コガラ、エゾムシクヒの3種を確認し、ビンヅキ、セキレイ、ヒガラ、ヒヨドリ、コサメビタキ、キビタキ、オホルル、メボソ、ムシクヒ、センダイムシクヒ、ヤブサメ、クロツグミ、アマツバメ、クワクコウ、ツツドリ、ジフイチ、

コノハヅク、ササゴキ等の蕃殖を確證することが出来た。その他鳥類の垂直分布、棲息環境等についても詳細を調査し得たのでその概要を報告することとした。最後に調査に際し種々の便宜や援助を與へられた香川縣技手唐澤治郎、愛媛縣技手丸山正倫、徳島縣技手河野幾太郎の諸氏及び愛媛縣西條町の田中大祐氏に對し深く感謝の意を表する。

第1圖 ピンヅキの蕃殖する劍山山頂の草原(23/VI 1943)清棲寫眞

調 査 日 程

昭和18年(1943)6月19日 快晴

香川縣木田郡屋島(標高293m)山頂の松林及び高松市栗林公園(標高10m)で調査。

6月20日 曇後晴

香川縣香川郡鹽之江(標高260m)附近の山林で調査及採集。

6月21日 晴

徳島縣美馬郡穴吹町(標高46m)から麻植郡木屋平村川井(標高260m)迄穴吹川沿ひの街道を自動車にて走行、同地下車劍山山麓の木屋平村谷口(標高400m)迄徒歩しつゝ調査及び採集。

6月22日 晴

徳島縣麻植郡木屋平村谷口(標高400m)から溪谷沿ひの道を登行、川上(標高566m)、追分(標高700m)等を経て劍山山腹の見の越(標高1400m)迄登山しつゝ調査及び採集。

6月23日 快晴

見の越(標高1400 m)附近のブナ *Fagus crenata*, の原生林を調査。山頂近くのシコクダケカンバ *Betula Ermani* var. *shikokiana* の林やシコクシラベ *Abies sikokiana*, コメツガ *Tsuga diversifolia* 等の針葉樹林を経て、更に山頂(標高1955 m)の草原に出、一の森(標高1879 m), 富士の池上(標高1700 m)を経て見の越に歸る間で調査及び採集。

6月24日 快晴

見の越から夫婦池(標高1400 m)附近の草原を経て剣山山麓の美馬郡一宇村葛籬(標高900—1000 m)迄下山する間で調査及採集。同地から美馬郡貞光町(標高60 m)迄自動車で行。

6月25日 晴

愛媛縣新居郡西條町に一泊。

6月26日 晴

伊豫小松驛(標高20 m)から石鎚山山麓の黒河(標高600—800 m)迄自動車で行、同地下車、徒歩で石鎚山山腹の成就社(標高1300 m)迄登山し、更に石鎚山の八丁坂(標高1400 m), 前社森(標高1600 m), 一の鎖(標高1700 m), 二の鎖(標高1800 m)を経て山頂(標高1981 m)迄登行する間で調査及び採集。

6月27日 曇後雨

石鎚山八丁坂(標高1400 m)附近の原生林で調査及採集。

午後山麓の黒河(標高600—800 m)に下山し、同地から伊豫小松驛迄自動車で行。

6月28日 晴

愛媛縣松山市松山城附近で調査。

各 論 *は新報告を示す。

1. ハシボソガラス *Corvus corone orientalis* Eversmann

採集：香川縣香川郡鹽之江；標高260 m, ²⁰/VI 1943, 1 ♀

測定：嘴峰52 mm, 翼長306 mm, 跗蹠52 mm, 尾長179 mm, 體重500 g.

觀察：香川縣木田郡屋島；標高293 m, ¹⁹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高566 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓追分；標高700 m, ²²/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高600 m, ²⁶/VI 1943.

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

標高 260 m から 1400 m に亙つて觀察し、♂♀で生活してゐるものが多かつた。

2. ホシガラス *Nucifraga caryocatactes japonicus* Hartert

採集：徳島縣劍山山頂；標高 1900—1955 m, ²³/VI 1943, 2 ♂ 1 ♀

測定：嘴峰 44—50 mm, 翼長 185—192 mm, 跗蹠 36—41 mm, 尾長 117—123 mm,
體重 152—170 g.

採集：愛媛縣石鎚山山頂；標高 1900 m, ²⁶/VI 1943, 1 ♀

測定：嘴峰 42 mm, 翼長 177 mm, 跗蹠 35 mm, 尾長 126 mm, 體重 152 g.

觀察：徳島縣劍山山頂；標高 1900—1955 m, ²²/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山山頂；標高 1981 m, ²⁶/VI 1943

今回の調査に依つて四國から始めて報告されるもので採集鳥中の 1 ♀は幼鳥であるから、その蕃殖も確實である。劍山、石鎚山の兩山岳の山頂近く(標高 1800—1981 m)のシコクシラベ *Abies sikokiana* コメツガ *Tsuga diversifolia* 等の針葉樹林に棲息してゐた。

3. カケス *Garrulus glandarius japonicus* Temminck & Schlegel

採集：徳島縣劍山山麓迫分上；標高 900 m, ²²/VI 1943, 2 ♂

測定：嘴峰 28 mm, 翼長 175—178 mm, 跗蹠 37 mm, 尾長 147—148 mm, 體重 132—150 g.

觀察：徳島縣劍山山麓迫分上；標高 900 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山山頂一の森；標高 1879 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高 800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

標高 800 m から 1879 m に亙つて觀察しシコクシラベ *Abies sikokiana* やコメツガ *Tsuga diversifolia* の針葉樹林やブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林の何れにも棲息し、時には 5—10 羽位の小群をなしてゐた。

4. ムクドリ *Spodiopsar cineracea* Temminck

觀察：愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁶/VI 1943

5. スズメ *Passer montanus saturatus* Stejneger

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村日々字；標高 300 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村八幡；標高 355 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

德島縣美馬郡貞光町；標高 60 m, ²⁴/VI 1943

本種は農耕地、村落、町に多いが、標高 400 m 以上の山地では觀察しなかつた。

6. コカハラヒ *Coloris sinica minor* Temminck & Schlegel

採集：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ¹⁹/VI 1943, 1 ♂

德島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943, 1 ♂

測定：嘴峰 10—11 mm, 翼長 77—82 mm, 跗蹠 14—16 mm, 尾長 45—48.5 mm, 體重 15—19 g.

觀察：香川縣高松市栗林公園；標高 10 m, ¹⁹/VI 1943

香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村八幡；標高 355 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

愛媛縣石鎚山麓黑河；標高 600—800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣松山市松山城；標高 132 m, ²⁸/VI 1943

村落、農耕地附近の林に多いが、標高 300 m 以上の地では觀察しなかつた。

7. ホホジロ *Emberiza cioides ciopsis* Bonaparte

採集：德島縣麻植郡木屋平村八幡；標高 355 m, ²¹/VI 1943, 2 ♂

測定：嘴峰 10 mm, 翼長 73—77 mm, 跗蹠 18.5—19 mm, 尾長 57—66 mm, 體重 21—23 g.

觀察：香川縣木田郡屋島；標高 293 m, ¹⁹/VI 1943

香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村三つ木；標高 200 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村八幡；標高 355 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

德島縣劍山麓追分；標高 700 m, ²²/VI 1943

德島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

德島縣美馬郡一宇村葛籠；標高 900—1000 m, ²⁴/VI 1943

德島縣美馬郡一宇村川又；標高 600 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁵/VI 1943

愛媛縣石鎚山麓黑河；標高 600—800 m, ²⁶/VI 1943

本種を観察した最高地は剣山の夫婦池附近(標高 1400 m)の草原であつたが、それ以上の高地では 1 回も観察しなかつた。

8. ビンヅキ *Anthus hodgsoni hodgsoni* Richmond

採集: 徳島縣剣山山頂; 標高 1955 m, ²³/VI 1943, 1 ♂

測定: 嘴峰 12 mm, 翼長 85 mm, 跗蹠 21 mm, 尾長 54 mm, 體重, 22 g.

観察: 徳島縣剣山山頂; 標高 1700—1955 m, ²³/VI 1943

本種は剣山山の標高 1700—1955 m 位の草原に棲息し、今回の調査でその蕃殖が確實になつた。四國での蕃殖は新記録である。

9. セグロセキレイ *Lotacilla grandis* Sharpe

採集: 徳島縣麻植郡木屋平村日々字; 標高 300 m, ²¹/VI 1943, 1 ♀

測定: 嘴峰 15 mm, 翼長 92 mm, 跗蹠 24 mm, 尾長 88 mm, 體重 20 g.

観察: 香川縣香川郡鹽之江; 標高 260 m, ²⁰/VI 1943

10. キセキレイ *Motacilla cinerea caspica* (S.G. Gmelin)

採集: 香川縣香川郡鹽之江; 標高 260 m, ²⁰/VI 1943, 1 ♀

徳島縣剣山山の越; 標高 1400 m, ²²/VI 1943, 1 ♂

測定: 嘴峰 12—13 mm, 翼長 78—82 mm, 跗蹠 20 mm, 尾長 75—77 mm, 體重 16—18 g

観察: 香川縣香川郡鹽之江; 標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川井; 標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村日々字; 標高 305 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川上; 標高 563 m, ²²/VI 1943

徳島縣剣山山麓追分; 標高 700 m, ²²/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河; 標高 600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社; 標高 1300 m, ²⁷/VI 1943

標高 260 m から 1300 m に互つて観察し、今回の調査で蕃殖が確實となつた。

11. メジロ *Zosterops palpebrata japonica* Temminck & Schlegel

観察: 徳島縣麻植郡木屋平村川井; 標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村日々字; 標高 300 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口; 標高 400 m, ²¹/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村葛籠; 標高 1000 m, ²⁴/VI 1943

標高 1000 m 以下の地でのみ観察した。

12. キウシウゴジフカラ *Sitta europaea roseilia* Bonaparte

採集: 徳島縣剣山山頂近く; 標高 1600—1700 m, ²³/VI 1943, 1 ♀

愛媛縣石鎚山八丁坂; 標高 1400 m, ²⁷/VI 1943, 1 ♂

測定：嘴峰 14.5 mm, 翼長 76 mm, 跗蹠 17.5—18 mm, 尾長 32—36 mm, 體重 18—19 g

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1600—1700 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁶/VI, ²⁷/VI 1943

劍山及び石鎚山の山頂近く(標高 1400—1700 m)のシコクダケカンバ *Betula Ermani* var. *shikokiana* やブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林に棲息してみた。

13. シジフカラ *Parus major minor* Temminck & Schlegel

採集：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI 1943, 1 ♂

徳島縣劍山山頂近く；標高 1500 m, ²³/VI 1943, 1 ♀

測定：嘴峰 9—10 mm, 翼長 66—67 mm, 跗蹠 16—18 mm, 尾長 50—54 mm, 體重 14—21 g

觀察：香川縣香川郡鹽之江；標高 230 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣劍山山麓追分上；標高 900 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓小麓別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1500 m, ²²/VI, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²¹/V 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高 800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1200—1300 m, ²⁶/VI, ²⁷/VI 1943

愛媛山石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

標高 1700 m 以下の森林で觀察した。

14. ヤマガラ *Parus varius varius* Temminck & Schlegel

採集：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943, 1 ♀

測定：嘴峰 11.5 mm, 翼長 70 mm, 跗蹠 18 mm, 尾長 46.5 mm, 體重 18 g

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓追分；標高 700 m, ²²/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村川；標高 600 m, ²¹/VI 1943

愛媛縣石鎚山行者堂；標高 900 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁶/VI 1943

劍山で採集したものはヤマガラ *P. v. varius* T. & S. の色彩によく一致し、ツシマヤマガラ *P. v. ijimae* (Kuroda) ではなかつた。標高 566 m から 1300 m 位の森林に

棲息してゐた。

*15. コガラ *Parus atricapillus restrictus* Hellmayr

採集：愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, 27/VI 1943, 1 ♂ 1 ♀

測定：嘴峰 8—8.5 mm, 翼長 61—62 mm, 跗蹠 15—15.5 mm, 尾長 47—48 mm, 體重 10 g.

觀察：德島縣劍山見の越；標高 1400 m, 23/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, 27/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, 27/VI 1943

劍山, 石鎚山の標高 1300 m から 1400 m 位のブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林に棲息し, 小群をなしてゐた。今回の調査に依つて四國から初めて報告されるもので, その蕃殖も確實である。

16. ヒガラ *Parus ater insularis* Hellmayr

採集：德島縣劍山山頂近く；標高 1600 m, 22/VI 1943, 1 ♀

德島縣劍山一の森；標高 1879 m, 23/VI 1943, 1 ♂

測定：嘴峰 8—8.5 mm, 翼長 59 mm, 跗蹠 15.5—16, 尾長 40—41 mm, 體重 8—9 g.

觀察：德島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, 22/VI 1943

德島縣劍山見の越；標高 1400 m, 22/VI, 23/VI, 24/VI 1943

德島縣劍山山頂近く；標高 1600 m, 23/VI 1943

德島縣劍山一の森；標高 1879 m, 23/VI 1943

德島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, 23/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社下；標高 1200 m, 26/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, 26/VI, 27/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, 26/VI, 27/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, 26/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, 26/VI 1943

本種は主として針葉樹林に棲息し, 劍山及び石鎚山ではシコクシラベ *Abies siki-riana* やコメツガ *Tsuga diversifolia* の林に多かつた。今回の調査に依つて蕃殖が確實となつたが, 四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

17. モズ *Lanius bucephalus bucephalus* Temmick & Schelgel

採集：德島縣劍山山頂近く；標高 1800 m, 23/VI 1943, 1 ♂

測定：嘴峰 16 mm, 翼長 90 mm, 跗蹠 24 mm, 尾長 87 mm, 體重 38 g.

觀察：德島縣劍山山頂近く；標高 1800 m, 23/VI 1943

劍山の山頂近く(標高 1800 m 位)のシコクダケカンバ *Betula Ermani* var. *shikok-*

iana の粗林に棲息してゐるのを1羽だけ観察した。

18. ヒヨドリ *Microscelis amaurotis amaurotis* (Temminck)

観察：香川縣木田郡屋島；標高 293 m, ¹⁹/VI 1943

香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村日々宇；標高 300 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

徳島縣美馬郡一宇村葛籠；標高 1000 m, ²²/VI 1943

徳島縣美馬郡一宇村川叉；標高 600 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣周桑郡小松町；標高 20 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山麓黒河；標高 660—800 m, ²⁶/VI 1943

本種は標高 1000 m, 以下の灌木叢林に多數棲息してゐた。今回の調査で蕃殖が確實となつたが、四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

19. サンセウクヒ *Pericrocotus roseus divaricatus* Raffles

観察：愛媛縣松山市松山城；標高 132 m, ²³/VI 1943

松山市松山城の林で1回本種の啼聲を聞いただけである。

20. コサメビタキ *Alseonax latirostris latirostris* (Raffles)

観察：徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

第2圖 ホシガラスの蕃殖する劍山山頂近くのシコクシラベ *Abies sikokiana* Nakai の林(²³/VI 1943) 清棲寫眞

標高 1700 m 以下の林で観察したが、今回の調査で蕃殖も確實となつた。四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

21. キビタキ *Zanthopygia narcissina narcissina* (Temminck)

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山見越；標高 1400—1500 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山行者堂；標高 900 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ²⁶/VI, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

標高 260 m から 1700 m 位の森林に棲息し、特にブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林に多數棲息してゐた。今回の調査で蕃殖も確實となつたが、四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

22. オホルリ *Cyanoptila cyanomelana cyanomelana* (Temminck)

採集：徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²²/VI 1943, 1 ♂

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943, 1 ♂

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI 1943, 1 ♀

測定：嘴峰 10—12 mm, 翼長 91—94.5 mm, 跗蹠 15—18 mm, 尾長 57—62 mm, 體重 20—23 g.

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓迫分；標高 700—800 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山見越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI, 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1700 m, ²³/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村川又；標高 600 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高 600—800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山行者堂；標高 900 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社附近；標高 1200—1300 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

標高 260 m 以上 1800 m の森林に棲息し、特に溪流畔の潤葉林に多數棲息してゐた。

今回の調査で蕃殖が確實となつたが、四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

*23. エゾムシクモ *Acanthopneuste tenellipes* Swinhoe

觀察：徳島縣劍山山頂近く；標高 1700 m, ²³/VI 1943

劍山の山頂近く；(標高 1700 m) のシコクシラベ *Abies sikokiana* やコメツガ *Tsuga diversifolia* 等の針葉樹林中で確實な本種の啼聲を聞いた。今回の調査で蕃殖も確實となつたが、四國からは初めて報告されるものである。

24. メボソムシクモ *Acanthopneuste borealis xanthodryas* Swinhoe

採集：徳島縣劍山一の森；標高 1879 m, ²³/VI 1943, 2 ♂

測定：嘴峰 9—9.5 mm, 翼長 70—73.5 mm, 跗蹠 19—20 mm, 尾長 4.45—47.5 mm,

體重 12—19 g.

觀察：徳島縣劍山山頂近く；標高 1800 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山山頂；標高 1955 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山一の森；標高 1879 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山一の鎖；標高 1700 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山山頂；標高 1981 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山の標高 1700 m から 1981 m 位迄の山頂近くのシコクシラベ *Abies shikokiana* やコメツガ *Tsuga diversifolia* 等の針葉樹林に多數棲息してゐた。今回の調査で蕃殖が確實となつたが、四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

25. センダイムシクモ *Acanthopneuste occipitalis coronatus* (Temminck & Schlegel)

觀察：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村葛籠；標高 1000 m, ²¹/VI 1943

標高 1000 m 以下の灌木叢林でその啼聲を聞いたが比較的數が少かつた。四國からは初めて蕃殖が報告されるものである。

26. ウグヒス *Horeites cantans cantans* (Temminck & Schlegel)

採集：徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²²/VI 1943

測定：嘴峰 10 mm, 翼長 65 mm, 跗蹠 23.5 mm, 尾長 62.5 mm, 體重 20 g.

觀察：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓迫分；標高 700 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1500—1800 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山山頂；標高 1955 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山一の森；標高 1879 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村葛籠；標高 1000 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高 800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山行者堂；標高 800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1200—1300 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山一の鎖；標高 1700 m, ²⁶/VI 1942

本種は標高 200 m 位の低地から 1955 m 位の山嶺に迄互つて分布し、草原、灌木叢林、笹原等に多數棲息してゐた。

27. ヤブサメ *Urosphena squameiceps squameiceps* Swinhoe

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池附近；標高 1300 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山麓黒河；標高 600—800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ²⁶/VI 1943

標高 566 から 1300 m に互つてその特徴ある鳴聲を聞いた。今回の調査で蕃殖が確

第3圖 ナミエオホアカゲラの蕃殖する劍山山腹の潤葉樹林
(²³/VI 1943) 清棲寫眞

實となつたが、四國からは初めてその蕃殖が報告されるものである。

28. オホヨシキリ *Acrocephalus arundinaceus orientalis* (Temminck & Schlegel)

觀察：愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁶/VI 1943

26. クロツグミ *Turdus cardis cardis* Temminck

觀察：徳島縣美馬郡一字村葛籠；標高 1000 m, ²⁴/VI 1943

劍山山麓の葛籠の雜木林でその囀聲を耳にした。今回の調査で蕃殖が確實となつたが、四國からはその蕃殖が初めて報告されるものである。

30. コマドリ *Luscinia akahige akahige* (Temminck)

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1900 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山一の鎖；標高 1700 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

劍山及石鎚山では標高 1400 m から 1800 m 位の笹の下草の密生する ショクシライ *Abies sikokiana* や コメツガ *Tsuga diversifolia* 等の針葉樹林中に棲息し、特に溪流畔に多かつた。

31. ミソサザイ *Troglodytes troglodytes fumigatus* Temminck

採集：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943, 1 ♂

測定：嘴峰 11.5 mm, 翼長 52 mm, 跗蹠 17 mm, 尾長 30 mm, 體重 10 g.

觀察：徳島縣劍山山麓迫分；標高 700 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山麓小劍別道；標高 1200 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1700—1800 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1200—1300 m, ²⁶/VI, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山では標高 700 m から 1800 m 位に互つて棲息してゐた。劍山見の越の大劍神社ではその屋根の上で盛んに囀つてゐた。

32. カハガラス *Cinclus pallasii pallasii* Temminck

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山麓追分；標高 700 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/IV 1944

33. ツバメ *Hirundo rustica gutturalis* Scopoli

觀察：徳島縣美馬郡穴吹町；標高 46 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村八幡；標高 355 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

徳島縣美馬郡一宇村川又；標高 600 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁵/VI 1943

34. コシアカツバメ *Hirundo daurica japonica* Temminck & Schlegel

採集：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943, 1 ♂ 1 ♀

測定：嘴峰 7.5 mm, 翼長 116—119.5 mm, 跗蹠 3 mm, 尾長 96—104 mm, 體重 23 g.

觀察：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣美馬郡穴吹町；標高 46 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

愛媛縣石鎚山麓黒河；標高 600 m, ²⁶/VI 1943

四國ではツバメより本種の方が普通に到る所の人家の軒に營巢してゐた。標高 600 m 以下の地で觀察し、それ以下の地では 1 回も觀察しなかつた。

35. アマツバメ *Micropus pacificus* (Latham)

觀察：徳島縣劍山山頂近く；標高 1900 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚前山社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山の山頂近くでその飛翔してゐるものを少數觀察したが、山地の崖で蕃殖するものがあるらしい。

36. ヨタカ *Caprimulgus indicus jota* Temminck & Schlegel

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI 1943

劍山の見の越で夕刻 6 時頃盛んに啼いてゐるのを確認した。

37. カゴシマアヲゲラ *Picus awokera horii* Taka-Tsukasa

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山では標高 1400 m, 位のブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林やシロクシラベ *Abies sikokiana* の針葉樹林で觀察したが、ナミエオホアカゲラよりは数が遙かに少なかつた。石鎚山では筆者が枯幹を枯枝で叩いてカラ、カラ、カラと云ふ音を立てると谷間の方からすぐ近くの樹幹に迄飛翔して來たが惜しい事に採集に失敗した。

38. ナミエオホアカゲラ *Dendrocopos leucos namiyei* Stejneger

採集：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943, 1 ♂ 2 ♀ 幼

徳島縣劍山山頂近く；標高 1800 m, ²³/VI 1943, 2 ♀

測定：嘴峰 33—38.5 mm, 翼長 139—145 mm, 跗蹠 22.5—25, 尾長 82—88 mm,
體重 100—130 g.

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI 1943

徳島縣劍山山頂近く；標高 1800 m, ²³/VI 1943

徳島縣劍山富士の池；標高 1700 m, ²³/VI 1943

劍山のブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林やシコクシラベ *Abies sikokiana* の針葉樹林に棲息してその勢が多く、山頂近くの林でも採集した。嘴で幹を叩いてカラ、カラ、カラと盛んに音を立てていたが、カゴシマアラゲラ *Picus awokera horii* と同様に筆者が枯幹を枯枝で叩いてカラ、カラ、カラと云ふ音を立てると直ぐ近くの樹幹に迄飛翔して來るのが常であつた。今回の調査に依つて四國の徳島縣に棲息することが初めて知られた。

39. シコクコゲラ *Dendrocopos kizuki shikokuensis* (Kuroda)

採集：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI 1943, 1 ♂ 1 ♀

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943 2 ♀

測定：嘴峰 14—16.5 mm, 翼長 30—86 mm, 跗蹠 13—15 mm, 尾長 42—44 mm,
體重 19—21 g

觀察：徳島縣麻植郡木屋平村川上；標高 566 m, ²¹/VI 1943

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI 1943

徳島縣劍山富士の池；標高 1700 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山では山頂近く(1400—1700 m位)のブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林やシコクシラベ *Abies sikokiana* の針葉樹林に多數棲息してゐたから劍山山麓の標高 566 m 位の林でも觀察した。今回の調査に依つて四國の徳島縣に棲息することが初めて知られた。

40. クワクコウ *Cuculus canorus telephonus* Heine

觀察：徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

徳島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黒河；標高 600 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山行者堂；標高 900 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ⁷²/VI 1943

標高 1400 m 以下の地でその啼聲を確認した。今回の調査に依て四國で蕃殖することが初めて知られた。

41. ツツドリ *Cuculus saturatus horsfieldi* Moore

觀察：德島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI 1943

德島縣劍山山頂近く；標高 1600 m, ²²/VI 1943

德島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山前社森；標高 1600 m, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山二の鎖；標高 1800 m, ²⁶/VI 1943

劍山及び石鎚山では標高 1400 m から 1800 m 位の山頂近くの森でその啼聲を確認した。今回の調査に依つて四國で蕃殖することが初めて知られた。

42. ホトトギス *Cuculus poliocephalus poliocephalus* Latham

觀察：香川縣香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

德島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

德島縣劍山山麓追分；標高 700 m, ²²/VI 1943

德島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

德島縣劍山山頂近く；標高 1600—1900 m, ²³/VI 1943

德島縣劍山富士の池上；標高 1700 m, ²³/VI 1943

德島縣劍山夫婦池；標高 1400 m, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黑河；標高 600—800 m, ²⁶/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ²⁶/VI 1943

標高 260 m から 1900 m に互つてその啼聲を確認したが四國では杜鵑類中本種が最も数が多い。

43. ジフイチ *Hierococcyx fugax hyperythrus* Gould

觀察：德島縣劍山見の越；標高 1700 m, ²³/VI 1943

德島縣劍山富士の池上；標高 1400 m, ²³/VI 1943

愛媛縣石鎚山山麓黑河；標高 800 m, ²⁶/VI 1943

標高 800 から 1700 m に互つてその啼聲を確認した。今回の調査に依つて四國で蕃殖することが初めて知られた。

44. コノハヅク *Otus scops japonicus* Temminck & Schlegel

觀察：德島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²²/VI, ²³/VI 1943

劍山の見の越附近で本種所謂聲の佛法僧の啼聲を確認した。午後 6 時 30 分頃 から啼き始め 10 時頃には特に盛んに啼いた。今回の調査に依つて四國で蕃殖することが初

めて知られた。

45. オホタカ *Accipiter gentilis fujiiyamae* (Swanū & Hartert)

観察：香川県香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

香川縣の鹽之江で飛翔中のものを 1 羽観察した。

46. トビ *Milvus migrans lineatus* (Gray)

観察：香川県木田郡屋島；標高 293 m, ¹⁹/VI 1943

徳島縣美馬郡貞光町；標高 60 m, ²¹/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁵/VI 1943

平地又は低地に多く、山地では 1 回も観察しなかつた。

47. サシバ *Butaster indicus* (Gmelin)

観察：香川県香川郡鹽之江；標高 260 m, ²⁰/VI 1943

徳島縣美馬郡古宮村古宮；標高 200 m, ²¹/VI 1943

徳島縣麻植郡木屋平村谷口；標高 400 m, ²¹/VI 1943

徳島縣美馬郡一字村川又；標高 600 m, ²⁴/VI 1943

標高 600 m 以下の地で観察したが、四國では鷹類中最も数が多かつた。

48. ササゴキ *Butorides striatus amurensis* (Schrenck)

観察：徳島縣美馬郡穴吹町；標高 46 m, ²¹/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁶/VI 1943

本種は平地に多く、西條町では町中の樹上に営巢してゐた。今回の調査に依つて四國で蕃殖することが初めて知られた。

49. キジバト *Streptopelia orientalis orientalis* (Latham)

観察：徳島縣麻植郡木屋平村川井；標高 260 m, ²¹/VI 1943

徳島縣劍山山麓劍少別道；標高 1200 m, ²¹/VI 1943

徳島縣劍山見の越；標高 1400 m, ²³/VI 1943

愛媛縣新居郡西條町；標高 6 m, ²⁵/VI 1943

愛媛縣石鎚山成就社；標高 1300 m, ²⁷/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁷/VI 1943

標高 1400 m 以下で観察した。

50. アラバト *Sphenurus sieboldii sieboldii* (Temminck)

観察：徳島縣劍山見の越；標高 1300—1400 m, ²²/VI, ²³/VI, ²⁴/VI 1943

愛媛縣石鎚山八丁坂；標高 1400 m, ²⁶/VI, ²⁷/VI 1943

劍山及び石鎚山ではブナ *Fagus crenata* の潤葉樹林に棲息してその数が多かつた。樹梢にとまつてホーホ、ヒー、オー、ホーホ、ヒーオー、ホーア、オー、オアーオーと盛んに啼いてゐた。

51. キジ *Phasianus versicolor tohkaidi* Momiyama

觀察：徳島縣美馬郡一宇村葛籠；標高 1000 m, 21/VI 1943

劍山麓の葛籠の荒畑から 1 ♀ が舞ひ立つたのを觀察した。

52. シコクヤマドリ *Syrnaticus soemmerringii intermedius* Kuroda

觀察：徳島縣劍山麓小剣別道；標高 1200 m, 22/VI 1943

徳島縣劍山山頂附近；標高 1700 m, 23/VI 1943

劍山山中で數羽の群を觀察した。小溪流のある林間の草地に棲息してゐた。

Résumé

The mountains of Shikoku have never been studied ornithologically. During two weeks study in Ishizuchi Mt. (1981 m.) and Tsurugi Mt. (1955 m.) in early Summer, 1943, the author observed *Nucifraga*, *Parus atricapillus*, *Acanthopneuste tenellipes* and 16 other species as breeders, all for the first time from Shikoku. Altogether 52 species were observed and collected during this trip.

1942 年以來學名の變更した 新舊日本の鳥類

Nomenclatorial changes for the birds found in
the former Japanese Empire.

黒 田 長 禮

Nagamichi Kuroda

以下に列挙するものは本會第 93 回例會の席上報告したものに多少の手を加へたのである。* 印ある種類は舊日本の鳥、印のないのは新日本の鳥である。番號は 1942 年の本會出版の目録に一致せしめてある。等號の右が正名。

* 42. シマキンバラ *Lonchura punctulata topela* (Swinhoe) = *L. ferruginosa topela*. Delacour & Mayr, B. Phil., 1946, p. 250.

211. テウセンエナガ *Aegithalos caudatus shimokoriyamae* Kuroda (1923) = *A. c. magna* (Clark) (1907), Austin, B. Korea, 1948, pp. 193—194.

* 214. ヅアカエナガ *Aegithalos concinnus concinnus* [nec Gould] = *A. c. taiwanensis* Yamashina (1941) 山階, 生物地理學會會報, vol. 14, no. 2, p. 3

* 333—336. *Trochalopteron* Blyth (1843) = *Garrulax* Lesson (1831),